学校番号	４０８

平成 31 年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理 A	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	高等学校新版地理 A　-世界に目を向け、地域を学ぶ-（第一学習社） 新詳高等地図　（帝国書院）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・教科書内容に沿った学習プリントを用いて、地理の基本的な知識をおさえる。
・学習の中で、地図帳を用いての演習問題・課題に取り組み、日本・世界の諸地域の特色等を学ぶ。
・演習問題に関連した小テスト・レポート課題・発表等を学期中に複数回おこない、知識の定着と評価をおこなう。
・現代の世界の諸地域で課題となっている問題について、ディスカッションなどをおこなって意見を交換し、自己の考えを主張することを学ぶ。

2　学習の到達目標

・教科書や地図帳の資料に触れ、基礎的な地理的知識を身につけ、日本に住む者として国内・国外の諸地域（国家群）とのかかわりを主体的に考える力を養う。
・日本の国土、世界の国土に触れ、地球的な課題や諸外国との関係について、グローバルな視点をもって考え、発表する能力を培う。
・他者の意見を尊重し、且つ自身の意見・主張に自信をもてるようなコミュニケーション能力を身につける。
・地理の学習を通じて、世界の歴史、文化、思想、経済、民族・宗教に関心をもち、多面的な視点で世界を見る多文化理解・多文化共生の観点を身につける。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	日本･世界の諸地域の人文･自然地理的な知識を学び､その中で現代の国際世界に興味をもち､探究や疑問を積極的に発信する｡それと共に､国際化する世界で意欲的に活動する日本に住む者としての自覚をもつ。	日本･世界の諸地域の人文･自然地理的な知識を用い､国際世界においての諸課題について思考する。また、個別の課題について自身で考え、判断し、他者の意見に対して自己の意見を主体的に表現する。	日本・世界の諸地域の人文・自然地理に関する地図・グラフ・写真などの資料を見て情報を読み取り、必要な内容を活用できる。 日本国を含めた世界の様子を、学習の中から理解する。	日本・世界の諸地域の人文・自然地理の基本的な知識や国際世界の特色を正しく関連付け、自身の主張や意見を思考できるように理解している。
評価方法	観点別演習（ワーク） 小テスト	定期考査 レポート・発表 提出物	定期考査 観点別演習（ワーク） 小テスト 提出物	定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	地球儀や地図でとらえる現代世界	①球面で世界を考えよう ②世界地図の特徴を知ろう ★身近な地図を読みこなそう ③世界観の広がりと地図 ★地図表現について考えよう ④国家の領域と領土問題 ⑤国家をこえた結びつき ★ASEANのつながり ★資源・エネルギー問題を考える	○ ○ ○ ○ ○ 	 ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ 	a:地球のすがたや地図の歴史から、現代の世界の諸課題に関心を持とうとしている。 b:授業内容を自己で整理し、主体的に考えてテーマを理解し、表現している。 c:テーマに沿った諸資料・地図などから必要な情報を読み取り、まとめたり活用したりしている。 d:地図・気候・地形などの地理の基礎知識を十分に理解し、そこから世界の諸地域との関連付けをおこなえる知識を身に付けている。	学習プリント提出 課題発表(個人・グループ)
	世界の人々の生活を取りまく地理的環境	①さまざまな環境のなかで暮らす人々 ★宗教と民族・国家のかかわり ②世界的視野から見た地形 ★世界の国ぐにの土地利用 ③さまざまな地形と生活 ④世界的視野から見た気候 ⑤世界の気候と生活 ★世界の国ぐにの食生活 ⑥世界の民族のさまざまな生活	○ ○ ○ ○ 	 ○ ○ ○ 	○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○ ○	a:現代世界のようすを、地形・気候・文化などに関連付けて興味関心を持とうとしている。 b:世界の民族と地形・気候、宗教との関係を考え、現代世界の中での諸課題について話し合い、意見・主張を共有している。 c:資料や映像から、地理的環境や社会環境を読み取り、学習の理解につなげられるようにしている。 d:地形・気候・文化・民族・宗教などに関する内容を理解し、世界的視野で見ることができる。	学習プリント提出 課題発表(個人・グループ) 定期考査

2学期	世界の諸地域の生活・文化と環境Ⅰ	⓪日本の暮らしを学ぶ ★日本の自然と自然災害 ★日本の文化風俗と地理 ①東アジアの暮らしを学ぶ ②東南アジアの暮らしを学ぶ ③南アジアの暮らしを学ぶ ④北アフリカ・西アジア・中央アジアの暮らしを学ぶ ⑤中南アフリカの暮らしを学ぶ ★人口問題・食糧問題を考える ⑥ヨーロッパの暮らしを学ぶ ★EUの未来	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ 	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	a:日本・世界の国ぐにの地理的・歴史的な事象に関心を持ち、国際的・多面的な視野で学習する意欲をもつ。 b:現代の国際社会の実情をふまえ、その地域的特色について考え、多文化理解・共生するために公正な考察をおこなっている。 c:地図や写真等から、各諸地域の地理的特徴を読み取り、単元理解のために活用できる。 d:各地域の人々の暮らしを理解し、地理的内容と照らし合わせて知識として身に付けている。	学習プリント提出 レポート提出・発表 定期考査
3学期	世界の諸地域の生活・文化と環境Ⅱ	⑦ロシアと周辺諸国の暮らしを学ぶ ⑧北アメリカの暮らしを学ぶ ★日米関係の未来 ⑨中央・南アメリカの暮らしを学ぶ ⑩オセアニアの暮らしを学ぶ ★世界の国ぐにを国旗から読み解こう	○ ○ ○ ○ 学習内容欄の★は、現代社会の諸課題をテーマとした観点学習の題名である。	 ○ ○	 ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	a: 世界の国ぐにの地理的・歴史的な事象に関心を持ち、日本との関係を含む国際的・多面的な視野で学習する意欲をもつ。 b: 現代の国際社会の実情をふまえ、その地域的特色について考え、多文化理解・共生するために公正な考察をおこなっている。 c: 地図や写真等から、各諸地域の地理的特徴を読み取り、単元理解のために活用できる。 d: 各地域の人々の暮らしを理解し、地理的内容と照らし合わせて知識として身に付けている。	学習プリント提出 レポート提出・発表 定期考査